

地域スポーツ拠点マルチ化事業

スポーツ課

1 事業目的

地域におけるスポーツ活動の拠点として「総合型地域スポーツクラブ」が活動を展開している。スポーツ無関心層も含めた住民がより気軽に参加できる身近なスポーツ環境を整備することにより、健康寿命の延伸と地域活性化を推進する。

2 事業内容

施策の方向性

- 総合型地域スポーツクラブが自主的に安定した運営を行い、地域に根差した生涯スポーツの拠点となり定着できるよう支援
- スポーツ活動とスポーツ以外の活動を同じ空間で実施することにより、気軽にスポーツに参加できる機会を提供するとともに、スポーツに関心を抱くきっかけづくりを形成

総合型地域スポーツクラブを核としたスポーツ拠点のマルチ化により、健康寿命の延伸と地域活性化に寄与

総合型地域スポーツクラブ活動推進事業

①総合型クラブ指導者派遣事業

専門的な技術指導力を備えた外部指導者を派遣し活動の充実化を図る。

- ・各種の有資格者をクラブに派遣
- ・クラブ主催の教室、イベントへの講師派遣
 - 499千円（一財101千円 toto助成398千円）

②総合型クラブ連絡協議会

クラブ間の連携強化を図り、クラブマネジメント機能向上のために連絡協議会に講師を派遣

- 262千円

③アシスタントマネジャー養成講習会

総合型地域スポーツクラブを運営する人材の育成

- 124千円

地域スポーツの新たなプラットフォーム形成支援事業

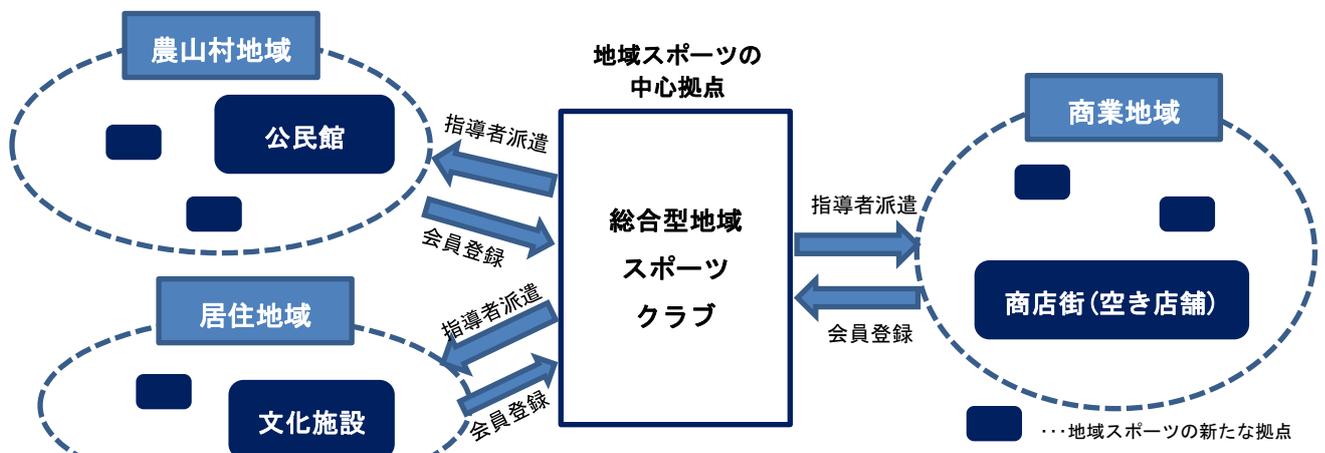
【信州の強み】

- ・地域活動を望む高齢者が多い
- ・県内には地域活動等を行っているコミュニティが数多く存在

公民館、文化施設、商店街のコミュニティスペース等において、従来から行っている生涯学習・文化・地域活動等に加えて、新たに地域スポーツ活動を行う取組を支援

- ・スポーツプログラムを実施するために必要となる指導者の派遣費やスポーツ用具費等に対し補助
 - 600千円×5か所=3,000千円

地域スポーツ拠点マルチ化のイメージ



平成28年度 新たなプラットフォームモデルづくり
平成29～31年度 新たなプラットフォームモデルづくり+全県普及

地域スポーツクラブ
会員比率
10.8% → 12.0%

3 平成29年度予算額 388万5千円